入遠野小学校 学校通信

令和元年9月18日

No. 38

文責 校長 酒井

# 生山だより

# 充実の秋にこそ!

残暑も遠のき、やっと秋がやってきました。 一年で最も過ごしやすいこの時期、遠くの山々も深緑から少しずつ落ち着いた色となり、大柳の枝を揺らす風もすっかりさわや

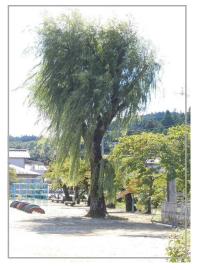
かに感じます。 ここに来て、修学旅行・見学学習・方部音楽祭等々特別な行事も目白押しですが、落ち着いて日々の授業、日々の教育活動に力を入れて、子ども達一人一人が自分で伸び(成長)を感じ取られる秋としたいと思います。保護者の皆様、引き続きご理解、ご協 力をお願いします。

## ☆「いりとおっ子デー」にご協力を!

今学期, 入遠野中と連携して進めている 「**いりとおっ子デー** ですが、本校では以前から行っていた「入小っ子読書の日」と合 わせて進めています。内容は、従来の読書の他、メディアをコン トロール (制限) し、家族との団らんの時間を確保したり、就寝時刻を守ったりすることを新たに加えました。

特にメディアのコントロールには本腰を入れて取り組ませ たいと考えています。スマホを中心とした、ゲーム・YOU チューブ・SNS 等の活用を間違えると、いじめ・不登校・学力低下など、子ども達の成長の妨げとなることは、様々な事案やデータからもつ証済みです。

脳トレで有名な東北大学医学博士、川島隆太氏は著書「ス マホが学力を破壊する」(集英社新書)の中で、多くのデータと追跡調査を基に、「スマホ等を使用したことにより 学力は低下し,使用をやめると学力は上がる。また, 使用時間を制限するだけでも学力の回復は可能である。」 と結論づけています。そして、この章の最後には「それで もあなたは、お子さんにスマホ等を持たせますか?」 と問いかけています。





全ては子ども達のための取組です。**「いりとおっ子デー」**が**絵に描いた餅**とならないよう, ご理解と協力をお願いします。本校なら必ず実現できると信じています。

#### ~続書で団らん水曜日。 NOメディア,NO夜更からに,NO宿簸!~

#### ☆今学期も,歩こう歩こう大作戦!

4月より奨励している「決められた方法(徒歩・バ ス)による登下校」ですが、保護者の皆さんの全面的なバックアップのもと、ほとんどの子ども達が取り組んでいます。子ども達の中には、決められた場所より も遠い自宅から毎朝3km以上も歩く子も現れました 朝の様子を見ても以前よりも生き生きと活動し、表情も豊かな子が多くなりました。今後継続することで、本校の課題でもある、生活習慣の見直しや体力の向上につながるものと考えています。

登下校中にいろいろな草花や環境の変化に出会い, 情操も豊かになるのでしょう。先日は台風の後、田んぼの稲が倒れてしまった様子に気づいた子が、心配そうに状況を教えてくれました。また、昔から「寝る子は育つ」と言いますが、歩くことによって血流がよくなり脳に十分な酸素が送り込まれることで脳は活性化していきます。歩くことが記憶カアップにつながるとも言われます。



は何性にしていてより。少くことが記憶パイノイにいる。 今は、「**歩く子は賢くなる」**と言えるかも知れません。

### ☆19日は方部音楽祭!!

明日はいよいよ、勿来・遠野・田人地区の方部音楽祭。 本校では、毎年3・4年生での参加となりますが、今年 度も1学期から限られた時間を活用してコツコツと練習 を重ねてきました

曲は、校歌(歌)と昨年度大流行したダパンプの USA 担当としては夏休みの指導も考えたようですが, (台奏)。担当としては夏休みの指導も考えにようですか、 量より質。何よりもモチベーションを大切に指導してほ しいという校長の意向で、夏休み明けから、音楽の時間 を中心に本格的に行うこととしました。 休み中に自主的に練習してきた子もいて、練習を重ね る度にどんどん腕を上げてきました。ここ2週間は、朝 や屋休みに自主練をするほど意欲

的です。「USA」のかけ声もはつ らつとしていて、本番を待つばか

り。 今日は,在校生による激励会も 催され,3・4年生のモチベーシ ョン(やる気)はいよいよ最高潮です。当日の参観はできませんが, です。当日の参観はできませんか, 学習発表会でお聞きいただけると 思います。 乞う, ご期待ください。





<音楽祭激励会より>

# ☆満喫,会津若松修学旅行

昨年度より、旅行先を会津若松市として行っている修学旅行、今年度からは5・6年生合同での実施となりました。

引率の教師や添乗員さんについていくだけでなく, 自分たちでプランを練り, チーム毎に活動させることで, 子ども達に自主的・自律的 な力を身につけさせたいとの願いからのものです。当日は、「教師もできるだけ口出しをしない、指示も簡潔に!」という共通理解のもと 事前の指導を進めてきました。チーム毎に見学場所、昼食場所を決めたり、交通機関の時間を調べたりすることは、子ども達にとっては初めてのことですが、毎回の話し合いはいつもにぎやかでした。旅は、当日はもちろんですが、行くまでが楽しいものです。天候にも恵まれ、秋の会津を思う存分に基にした21名の子どもたちでした。見学途中、 予定していたバスが来ずに、時間を大幅にロスし、大慌てのチームも ありましたが、臨機応変に対応できたようです。計画通りいかないこ とで学ぶことも多かった事でしょう。

「旅は道ずれ世は情け」とはよく言ったもので、今回の修学旅行は、おそらく我々教員が知らないところで、チームの友達の心強さや会津の人々の優しさにたくさんふれていたことでしょう。ちなみに、子ども達が自分に買ったお土産のほとんどが白虎刀、リュックに差して、会津路を練り歩く子ども達の姿を想像すると、ついつい笑顔になります。



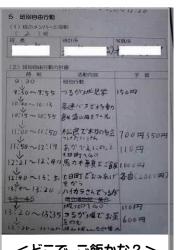


<やっと来たか~。>





<桃太郎侍!?>



くどこで,ご飯かな?>



<撮影のあとは、いよいよチーム別活動>